

Rotary 

人類に奉仕するロータリー

2016-17

Vol. 8



ROTARY
SERVING
HUMANITY

Governor's

Monthly Letter

Rotary International District 2550

国際ロータリー第2550地区

ガバナー月信

2月号 February



雪中に笑顔七福神

contents

ロータリーレート/1\$=116円

- ★ ガバナーメッセージ…………… 1
- ★ 職業奉仕セミナー実施報告…………… 3
- ★ ガバナー公式訪問だより・新入会員紹介… 4
- ★ ロータリー財団学友会報告…………… 5
- ★ RYLAセミナー実施報告…………… 6

- ★ コーディネーターニュース…………… 7
- ★ ハイライトよねやま…………… 8
- ★ 第2550地区12月会員増強・出席報告… 9
- ★ インフォメーション



ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を实践すること
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1 真実かどうか
 - 2 みんなに公平か
 - 3 好意と友情を深めるか
 - 4 みんなのためになるかどうか
-



ロータリーの誕生と奉仕の理想について

2016—17年度
国際ロータリー第2550地区ガバナー

とち ぎ ひで まろ
枅 木 秀 磨 [足利わたらせ]

ロータリーの誕生について

正月早々に第2700地区の同期のガバナー富田英壽氏が発刊された「ロータリーの理想と友愛」読本が届きました。

皆様ご承知の通り、1935年にポール・ハリスが「This Rotarian Age」というタイトルで発刊し、翌年1936年（昭和11年）にはこの書籍を日本のロータリーの創始者米山梅吉氏が翻訳しております。この旧仮名遣いで書かれていた書籍を、この度富田ガバナーは読み易いように常用漢字や現代仮名遣いの文章に編集され発刊しました。

近年ロータリーは大きく変化し、特に最近では慈善事業が重視されて、ロータリーの基本が軽視されるような傾向にあります。そこで月信は2月23日はロータリーの誕生日でもありますので、ロータリー成立の経緯やポール・ハリスの考え方等について記述してみました。

ポール・ハリスは1868年、ウィスコンシン州のレイシンで生まれました。ポール・ハリスの家系はアメリカ東北部バーモント州のウォーリングフォードに土着した家系です。ポールの父親はレイシンで雑貨屋を開業しており、母親はピアノの先生でしたが消費癖のある方でした。父親は発明と文筆に熱中し、商売を疎かにしたため倒産しました。そのため一家は四散してしまいました。その時ポールは3歳でした。ポールには兄と妹がいましたが妹は母親と共にレイシンに残り、ポールは父と共にウォーリングフォードの祖父の所へ身を寄せました。まもなく兄は伯母の所に引き取られてポールだけが祖父母の家に残って養育されました。彼らの先祖は英国から信仰の自由を求めて早い時期にアメリカに移住したピューリタンで農民でした。

この逆境の少年期のポールに重大な影響を与えた4人の人物がいました。

第一はポールの祖父医師のジョージ・フォックスです。世話好きな人で、他人のためなら何事によらず面倒をみて、医療費の請求には目もくれない人でした。ポールは他人に対する思いやりと献身が人生をどんなに明るく美しくするかという感銘を植え付けられました。

第二は祖母のパメラでした。ポールは子供の頃から聡明で感受性が高く、気性は激しかった。1886年バーモント大学に入学しましたが、学生暴力団のリーダーに祭り上げられ団員が新生に活を入れたことで責任を負って退学させられました。

ポールの祖父は「ばかげた行動もこれで終わりにするのだ」と叱り、家庭教師を雇って教育をしてくれました。そして1888年プリンストン大学法学部に入学しました。しかし祖父が亡くなり、学資が続かなくなり大学を辞め、故郷の大理石会社の事務員として働き、1年後、祖母と相談して教育を続けるためにアイオワ州立大学に入学しました。出発前に祖母は「ポール、あなたは法律家になる適格性があるようですから、法律の勉強をなさい。今まで色々な人にご迷惑をかけ、世の中の人々に大きな借りがあります。一生懸命努力して、一人前になったらその借りを返しなさい」と諭したといひます。ポールはアイオワ州立大学に行く途中で、シカゴに2、3日滞在し、文明と悪徳の大都市に感心を持ったようです。

第三は先輩弁護士の影響でした。ポールはアイオワ州立大学の卒業祝辞で「卒業したらすぐ一生の仕事に取りかかるようなことではなく、5年くらいは田舎町で生活し、人の営みをよく観察することが大事であり、その後大都会に出て仕事に入ることが望ましい」というお話を聞き、ポールは放浪の旅に出ることに決めました。生活費は各地で稼ぎ、新聞記者、大学講師、カウボーイ、俳優、等の職業体験と同時に職場で友人を作り、後のロータリー拡大に大変役立っております。

ガバナーメッセージ



第四はフロリダ州ジャクソンビルの大理石会社ジョージ・クラークとの出会でした。この人の支援で大理石販売員という肩書もらい外国へも派遣してもらっております。ジョージ・クラークは親友でもあり、大変な恩人でもありました。1893年シカゴで万国博覧会が開かれ、ポール・ハリスも見学に行きました。日本館には日本ロータリーの生みの親である米山梅吉氏、土屋元作氏も通訳として働いていたといわれております。

5年間の放浪の旅を終えてクラークの元を去る時、クラークは「ポール、私と一緒にここで働かないか。もっと儲かるはずだ」と説得した。ポールは「あなたのおっしゃる通りでしょう。しかし私はお金を儲けるためにシカゴに行くのではありません。人生を生きるために行くのです」と答えています。この時すでに文明と悪徳の同居するシカゴに自分の人生の舞台を決めていたようです。後に1910年、全米ロータリークラブ連合会会長にポール・ハリスが就任し、副会長にはジョージ・クラークが就任しております。

1896年2月ポールはシカゴに弁護士事務所を開業しました。そして2年がたち、仕事でゆとりができシカゴを見直すことが出来ました。ポールはシカゴに住んでみて、人間の冷たさや心の渇きを感じておりました。これは大都会の中でライバル同士として足を引っ張り合いながら、生きていこうと努力している同業者への警戒心であることに気がきました。

1900年先輩弁護士の別荘に招待されたとき、弁護士は依頼人たちの社交クラブを作って楽しく心の渇きを癒している光景を見て、「これだ、親睦だ」と思いました。その後、この考えを5年間温めた後にロータリークラブという親睦団体を作り、同業者は仲が悪いが異業者とは仲が良いため、親類付き会いのできるクラブを作り、一つの職種から一人の会員を入れれば親睦が保てると考えました。そして、1905年2月23日シカゴのディアボーン街のユニティビル711号室、ポールの友人鉱山技術師ガスターバス・ローアの事務所で2名友人石炭商シルバスター・シールと洋反物商ハイラム・ショーレイが集まり、最初の会合を開きここでクラブの必要性を訴え、実業家と同じく、法律家、医師、宗教家、報道人等の専門職業人も一堂に会する事を説明し、定期的に集うことが必要であると説いた。

そして一業種一会員制を一つの核として会員相互の職業上の相互扶助を目的とした親睦団体としてロータリークラブが発足しました。

その後ロータリーは一般奉仕の概念が形成させ、今日2つの標語(超我の奉仕。最もよく奉仕する者、最も多く報いられる。)が採択され、ロータリー運動の指針として正式に尊重されています。

奉仕の理想(サーヴィス理想)について

私達がいつも斉唱している奉仕の理想とは何か

ロータリーの目的の本文に「意義ある事業の基礎として奉仕の理念(理想)を奨励し、これを育むことにある」とあります。小堀豪助先生は「ロータリーとは企業の根底に奉仕をおくべしとする理想を追求することを目的とする」と述べております。

2010年手続要覧では有益な事業とは事業及び専門職務とありましたが、2013年の手続要覧では上記の文言に変わっております。ここでは、事業及び専門職業について記述してみます。

中世ヨーロッパではひたすら愛情の世界にのみ、生きてきた職業があり、それは宗教家の世界です。僧侶は仏の道を説き、人々に対して限りない愛情を持って悩みを救済します。

その結果、人々は感謝の気持ちをもって御布施を差し出し僧侶は感謝の気持ちを持って受け取ります。この宗教から巡生した法学、医学、哲学も同じことです。ロータリーではこれらの職業を一括に専門職業(profession)と称し、利益追求を第一義とする実業(business)と区別しております。

ロータリーが誕生した1905年のアメリカは資本主義社会で、人々は金銭を得るために相争っておりました。

この金銭獲得に二通りあります。

一つは実業で人々の労力の提供も含めて儲けを目的としております。他方は専門職業と呼ばれて依頼人、患者、信者に助言を与え、専門技術を応用し、これを、ほどこすことによって生活しております。現代社会においては、実業家でも弁護士の場合でも金銭なくしては生活できません。金銭獲得を考えると商人は顧客の好みにあわせることを第一義としており、これに対して弁護士、医師、僧侶は真実に照らして正しくさえあれば専門職業人として優れていることになり

ガバナーメッセージ



職業を成功させることは永続的に企業を続けられることが重要で、それには信用の獲得が大切です。信用の獲得とは、相手の立場に立って物事を考え、金銭獲得を直接の目的としないで、相手の信頼を保つように努めることが重要です。また、信用の獲得にはあらゆる行動をなす前にそれが自分の義務として行わなければならないかを考えて行なう必要があります。

つまり、金銭獲得の前に自己の義務を置いて考える考え方が「奉仕の理想」であります。ロータリーにあって奉仕の理想の実現は最も長期的に安定した利潤を産み出す結果に連なります。ロータリーは儲けの概念を否定するものではありません。1905年4人のロータリアンで始めたロータリークラブが112年たった今日1,207,913人と目覚ましく拡大し、進化し、発展しております。

ロータリー創立時のポール・ハリスの思いを忘れないで、最も大切なロータリーの目的を理解していただき、人類の奉仕に邁進して下さい。

<参考文献>

- 1.ロータリークラブ(その理論と実態と批判) 小堀 憲助 著 千種会発行
- 2.ロータリーの森を歩く 佐古 亮尊 著 (株)昭和堂発行
- 3.「ロータリーの理想と友愛」読本 富田 英壽 著 (株)四ヶ所発行

地区職業奉仕研究セミナー



地区職業奉仕研究セミナー実施の御報告について

地区職業奉仕委員長

遠藤 幸一(小山東ロータリークラブ)

去る1月14日(土)、「宇都宮グランドホテル」におきまして、「地区職業奉仕研究セミナー」が開催されました。

講師の先生は、第2840地区パストガバナー本田博己様(前橋ロータリークラブ所属)、演題は「『奉仕の理念』を語ろう～日本のロータリー100周年に向けて～」という事で、栃木ガバナー、比企カウンセラー始め、パストガバナー、ガバナー補佐、各クラブの会長、幹事、職業奉仕委員長の皆さん、総勢120余名の方々のご出席を戴きまして実施を致しました。

従来日本のロータリーにおける「職業奉仕論ー職業奉仕はロータリーの根幹である」は、もはや世界のロータリーの中では古くなってしまっている、世界のロータリアンは、むしろ「職業奉仕」を普通の奉仕部門、五大奉仕部門の一つであると考え、自分の職業上のスキルを使って行う奉仕活動は、全て「職業奉仕」であると考えている、日本の「職業奉仕論」は、すでに世界のロータリーの中ではガラパゴス化してしまっている。等々従来の「職業奉仕」に関する私共の理解とは、大きく切り口の異なる、大変に刺激的な80分で御座いました。講演の後、活発な質疑応答も御座いました。なお御講演の詳しい内容につきましては、国際ロータリー第2550地区ホームページに掲載しておりますので、そちらを御覧戴くようお願い申し上げます。



ガバナー公式訪問だより



田沼ロータリークラブ

★日 時：10月27日(木) ★場 所：道の駅どまんなか田沼

10月27日(木)例会場の道の駅どまんなか田沼にて、2016～2017年度のガバナー公式訪問がありました。

栃木秀麿ガバナー、吉川良雄ガバナー補佐(第9グループ)をお迎えし、随員として足利わたらせクラブより関根猛史様、宮田進様にお越しいただきました。懇談会は、和やかな雰囲気の中、当クラブの現況報告書に基づいて進められ、栃木ガバナーより「元気なクラブ作り」のためのアドバイスやご自身の体験談等を丁寧にご説明いただきました。

例会に入り、ガバナー卓話を頂き、ロータリー青少年交換のホストファミリーとして学生のお世話をされたときのエピソードや国際ロータリーのジョンFジャーム会長のメッセージの解説等、会員全員とても勉強になりました。

記念撮影後クラブ協議会が開催され、5つの委員会の各委員長より活動方針や事業計画を報告し、ガバナーより丁寧な講評をいただき、ロータリー活動に関する深い理解を得られる機会を持つことができました。

栃木ガバナーには、お忙しいスケジュールのなか、ご来訪いただき誠にありがとうございました。当クラブもご指導いただいた貴重なアドバイスを今後の充実したクラブ運営



【会 長】
押山 勇人
【幹 事】
井上 智史

に生かしていきたいと思えます。ご参加頂いた皆様に心より感謝申し上げます。

新入会員紹介



ふじ おか かつ み
藤岡 勝己

足利東RC
(株)ライフケア倶楽部
代表取締役

平成28年6月28日入会

活動を通じて、地域・社会に貢献できるよう努力します。



お た べ と し や
小田部 敏也

鹿沼RC
丸二産業(株)
代表取締役

平成28年12月1日入会

初めての入会となります。地域貢献できるよう頑張ります。



なり た ま さ のり
成田 政典

馬頭小川RC
川上建設(株)
代表

平成29年1月1日入会

皆様のご指導のもと、地域社会に貢献できるよう努力したいと思います。



わた な べ れい こ
渡辺 玲子

宇都宮陽東RC
(株)ワタナベプレス
代表取締役

平成29年1月11日入会

感謝の心で学び 共に成長する



と ば や し ゆ た か
戸林 裕隆

宇都宮北RC
(株)トチギ旅行開発
代表取締役

平成29年1月12日入会

身のひきしまる思いですが皆さま方の温かいご指導よろしくお願ひ申し上げます。

退会者

所属クラブ	氏 名	退会年月日
高根沢 RC	佐藤 金治	平成28年11月30日
宇都宮東 RC	早川 浩智	平成28年12月 6日
足利わたらせ RC	木川 常夫	平成28年12月27日
西那須野 RC	伊藤 俊三	平成28年12月31日

所属クラブ	氏 名	退会年月日
宇都宮北 RC	有馬 昇	平成28年12月31日
真岡西 RC	菊島 章	平成28年12月31日
足利東 RC	川島 孝夫	平成28年12月31日
佐野 RC	永澤 賢治	平成28年12月31日



ロータリー財団学友会 第39回総会 並びに宇都宮さつきロータリークラブ第105回例会

ロータリー財団学友委員会

委員長 長谷川 孝(栃木南ロータリークラブ)

2016年11月27日(日)、ロータリー財団100周年を記念して、宇都宮市シテ・オーベルジュにてロータリー財団学友会第39回総会と宇都宮さつきロータリークラブ第105回例会を合同で開催いたしました。

ロータリー財団学友会第39回総会では2015～2016年度の活動報告や決算、2016～2017年度の役員・活動計画、ロータリー財団学友会行事の参加をロータリークラブメイクアップとして2017～2018年度から扱う件が議題としてあがり、それぞれ承認されました。



ロータリー財団100周年 宇都宮さつきロータリークラブ第105例会 2016年11月27日(日)
ロータリー財団学友会 第39回総会 於 シテ・オーベルジュ

宇都宮さつきロータリークラブの発足準備と時を同じくして、長谷川孝ロータリー財団学友委員長よりロータリー財団学友会として新ロータリークラブを設立しようと話をもちかけ相談を繰り返していましたが、ロータリー財団学友会単独でのロータリークラブ設立は実現しませんでした。

しかし、ロータリー財団学友会員から齊藤昇吾さん(1996～1997年度南アフリカ共和国GSE・宇都宮ロータリークラブ推薦)、滝川悦子さん(2002～2003年度スリランカ国際親善奨学生・宇都宮ロータリークラブ推薦)、郷昭裕さん(2003～2004年度オランダGSE・鹿沼ロータリークラブ推薦)の3名が宇都宮さつきロータリークラブのチャーターメンバーとして参加する運びとなりました。今回は、関係の深い2団体が合同で集会を開催致しました。

特別ゲストとしてロータリー財団学友会・渡邊恵三子副会長の友人である、インドネシア・ジャカルタ・メロポリタンロータリークラブのロータリアンであるイナ・オンコジョヨさんにもご参加いただきました。

宇都宮さつきロータリークラブ第105回例会では秋山幹雄SAAの開会の言葉に続き、インドネシアと日本の国歌及びロータリーソングの斉唱を行いました。また、ゲストのイナさんが所属するジャカルタ・メロポリタンロータリークラブとのバナー交換も行われました。



宇都宮さつきロータリークラブ 石川均会長
インドネシア ジャカルタメロポリタンロータリークラブInne Ongkodjojo

報告会は、ゲストのイナさんにジャカルタ・メロポリタンロータリークラブの活動を英語でプレゼンテーションしていただき、ロータリー財団学友会の渡邊恵三子副会長が同時通訳をしました。次にシャンソン歌手として活躍しておられる、小幡君枝さん(1977～1978年フランスプロバンス大学国際親善奨学生・栃木西ロータリークラブ推薦)にシャンソンのミニコンサートにて美しい歌声を披露して頂きました。

ロータリー財団100周年を記念して、合同開催としたことで、その後の食事会も大変盛り上がりました。それぞれがとても良い刺激を受け、今後のロータリー活動・ロータリー財団学友会活動に大いにプラスになると確信いたしました。



第40回 RYLAセミナーを開催

2016—17年度 RYLA委員長 田村 晃（宇都宮北ロータリークラブ）

2016年11月25日（金）～27日（日）の3日間、ニューサンピア栃木にて第40回RYLAセミナーを開催致しました。お陰さまで受講者数はここ数年で最も多い34名になりました。受講生をご推薦いただきましたスポンサークラブの皆さまには、心より感謝申し上げます。

さて、本セミナーでは、リーダーとしての基本的な資質向上を目指して、プロのアナウンサーによる「話し方講座」や「ノーマライゼーション」に関する講演会を初日に行ないました。二日目には、「模擬国連」や「組織コミュニケーションゲーム」などコミュニケーション能力の向上を図るケーススタディを配し、最終日には「グループ別ディスカッションの成果発表」や「1分間スピーチ」など、プレゼンテーション能力の向上を目的としたプログラムを企画しました。

当地区のセミナーの特徴は、一般の社会人や学生らと同様に米山記念奨学生やローターアクトに所属する若者が一緒にセミナーを受講することです。異質な人同士が集まり交流することで、普段の生活からは学ぶことができない「様々な考え方」が学べる貴重な機会になっていると感じています。また、地域や各業界のリーダーであるロータリアンと受講生との意見交流（炉辺会合）をプログラムに取り入れていることもユニークな試みの1つと言えるかもしれません。

6月初旬には高校生RYLAセミナーを企画しておりますので、多数のご推薦をいただきますよう、よろしくお願い致します。





コーディネーター NEWS

2017年2月号

発行：Zones 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター
今月号の担当 Zone 2 RC

■新クラブ設立

- ・名古屋宮の杜ロータリークラブ 第2760地区
承認年月日2016年12月5日 創立会員数：30名(男性30名)
〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄1-22-16ミナミ栄ビル402号
TEL/FAX：052-253-7821/052-253-7820
例会：第1&3木曜日 12：20～13：30 ウェスティンナゴヤキャッスル
- ・古河東ゆきはなロータリー衛星クラブ 第2820地区
認可年月日 2016年12月13日 創立会員数：10名(男性7名 女性3名)
〒329-0114 栃木県下都賀郡野木町野木2408
TEL/FAX：0280-55-0208/0280-55-0208
例会：第2第4金曜日 19:00～ 美容室ルピナス古河西口店

■脱会クラブ

- ・第2640地区 堺利晶RC RI理事会承認日:2016年11月30日
- ・第2830地区 青森東RC RI理事会承認日:2016年12月31日
- ・第2680地区 神戸ハーバーRC RI理事会承認日:2016年12月31日

■クラブの柔軟性について

第45回ロータリー研究会においても2016年度規定審議会で制定案として可決されたクラブの柔軟性に関わる事項が取り上げられました。クラブ例会の柔軟性に関しては ①制定案 16-21 クラブ例会と出席に柔軟性を認める件 ②制定案 16-26 例会取消の規定を改正する件 ③制定案 16-30 直接あるいはオンラインの両方による例会出席を認めるよう、出席規定を改正する件 などがあります。この度の2クラブ設立においても例会回数を月2回として、早速新制度を取り入れております。

■クラブ数 会員数

Zone1	829クラブ	28,587名
Zone2	652クラブ	28,071名
Zone3	791クラブ	32,775名
合計	2,272クラブ	89,433名

2017年1月9日現在の Rotary Club Centralのデータによります

■BOX登録件数

183件(1.2.3ゾーン合計)



公共イメージ向上作戦

BOXは公共イメージコーディネーターが始めた「クラウドBOX」の事です。クラブや地区が奉仕事業やロータリー活動の新聞記事を投稿して下さい。

<rpjapan@gmail.com>に「詳細希望」という件名で空メールをお送りいただくと投稿および、閲覧方法が自動返信で届きます。

提言：クラブ運営上の柔軟性導入方法

・「クラブ戦略計画委員会」が、「柔軟性のあるクラブ運営方法」を長期的観点から立案し、クラブ理事会へ諮問する方式が望ましい

・クラブの将来に亘るクラブ運営方法を半年度の理事会が検討し、導入することはロータリークラブの原形維持がバランス方式では極めて難しい

あなたのクラブは「柔軟性の導入」を検討しますか？

D2660アンケート調査の結果
(2016年9月地区戦略計画委員会が実施)

- * 導入を検討する： 35%
- * 導入計画なし： 44%
- * 未回答： 20%

ロータリー研究会セッション2で使用されたスライドから

第45回ロータリー研究会に出席して

2016年11月30日から12月1日まで、名古屋のウェスティンナゴヤキャッスルにて678名の参加で開催されました。前々日の28日にはロータリー財団セミナー、前日29日はガバナー会、GETSそしてジョン・F・ジャームRI会長をお迎えしてご夫婦歓迎晩餐会が盛大に行われました。研究会の最大の関心は「これからのロータリーを考えるー規定審議会より見えるものー」。RIの最大目標はポリオ撲滅。その為、又クラブの活性化の為、会員増強が大事になってきます。故に例会の柔軟性、会員身分の柔軟性等が規定審議会で決定したものであると思います。ロータリーはあくまでもクラブが基本です。クラブ例会が楽しく癒しの場でなければなりません、そしてクラブ全員が参加できる奉仕活動があるのです。ぜひ戦略計画を理解し、クラブは皆でクラブ目標を話し合い決定することが大事になり、楽しく意義あるクラブ活動が出来るのです。

(第2ゾーン ロータリーコーディネーター補佐 菅原光志 鎌倉RC)



2017-18年度地区米山記念奨学委員長セミナー開催報告

12月13日、2017-18年度の地区米山記念奨学委員長を対象とした第1回セミナーを開催しました。

午前は、小沢一彦理事長からのあいさつに続いて、安増惇夫理事（第2700地区）による講義・全体会議「米山奨学事業の疑問に答える」が行われました。事前アンケートの結果をもとに参加者の意見を引き出しながら進められ、大変好評でした。

午後は、特色ある取り組みについての事例研究と、「奨学事業全般」「理解促進から寄付増進へ」「共に学ぶ事業」「多様な国からの採用」の4テーマに分かれて、グループディスカッションが行われました。終日にわたる盛りだくさんのセミナーでしたが、講師、参加者の皆さまのご協力により、各地区の経験や情報を共有する有意義な機会となりました。参加者アンケートからも、「全てが参考になり良かった。まねることから始めて、より良い委員会運営を目指したい」「米山奨学事業の目指すところ、意義について改めて認識を深めることができた」「委員長の役割が分かった。学友会も大切にしたい」などの声をいただきました。終了後の懇親会では、地区を越えた委員長同士のネットワークづくりを図っていただき、「米山〇×クイズ」でさらに知識を深めていただきました。第2回セミナーは、5月31日に開催予定です。



米山梅吉記念館便り

シリーズ⑥ 米山梅吉の横顔

米山梅吉は、明治29年に米山はると結婚し、長女・愛子、次女・澄子、長男・東一郎、次男・駿二、三男・桂三をもうけました。愛子さんは高木逸雄氏に、澄子さんは荒川昌二氏に嫁しました。しかし東一郎さんを梅吉52歳の時に20歳で亡くし、駿二さんを58歳の時、21歳の若さで亡くしています。

東一郎さんは海軍兵学校に進みましたが近眼で初志を貫徹せず、慶応義塾大学理財科に編入、走り高跳びの選手にもなりました。駿二さんは中学入学後、ゴッホ「自画像」を手本に絵筆を動かし、やがては白瀧幾之進画伯の門をたたくような人柄でした。長男、次男を亡くした米山の嘆きやいかに。



養父母金婚式の祝いの家族写真
(米山梅吉46歳)

米山梅吉 関連図書 の紹介

文庫判
谷内宏文著
本文369ページ
890円



点描 米山梅吉 新風舎刊
「米山梅吉伝」をふまえ、さらに新しい視点から米山の人物像に迫った1冊です。特に金融界での活躍や、三井報恩会での事業について深く掘り下げた、奉仕の人米山梅吉を知る格好の好著です。現在は一般書店では手に入らず、米山記念館のみで取り扱い中です。

春季例祭 | 平成29年4月22日(土) 午後2時～ 式典／講演会
ご案内 | 米山梅吉記念館 登録料無料 アトラクションあります。多くの皆様ご参加ください。

米山梅吉記念館へのご来館歓迎
クラブの移動例会、個人でのご来館歓迎。日本のロータリー創設者米山梅吉の生涯、奉仕活動、社会貢献や根幹にあるロータリー精神を、学芸員の解説でより深く知ることができます。

公益財団法人 米山梅吉記念館

〒411-0941 静岡県駿東郡長泉町上土狩346-1
TEL:055-986-2946 FAX:055-989-5101
URL <http://yoneyama-umekichi.jp>
Email: yumh@ai.tnc.ne.jp

[開館時間] 午前10時～午後4時
[休館日] 月曜日/12月28日～1月4日/整理のための休館日(5月・8月の特定日)



第2550地区 12月会員増強・出席報告



分区	クラブ名	例回数	出席率		会員数								
			今月	平均	7月	今月	入会	退会	通産増	通産減	増減	内女性	
第1グループ	大田原	4	90.93	85.25	27	29	0	0	2	0	2	1	
	黒磯	3	93.60	98.25	36	38	0	0	2	0	2	2	
	西那須野	3	97.43	96.02	40	40	0	1	2	2	0	2	
	黒羽	3	96.67	92.08	10	9	0	1	0	1	-1	0	
	那須	3	70.00	72.14	8	8	0	0	0	0	0	2	
	塩原	3	66.67	69.45	9	9	0	0	0	0	0	3	
	大田原中央	4	73.91	75.12	23	22	0	1	0	1	-1	1	
	烏山	3	93.30	89.94	14	15	0	0	1	0	1	1	
第2グループ	氏家	3	71.43	77.98	22	22	0	0	1	1	0	0	
	矢板	3	65.94	70.76	16	16	0	0	0	0	0	3	
	馬頭小川	3	91.00	90.37	21	21	0	0	0	0	0	0	
高根沢	4	90.00	84.60	15	15	0	1	1	1	0	0		
	宇都宮	3	63.10	65.10	103	109	0	0	6	0	6	1	
第3グループA	宇都宮西	4	83.29	81.51	74	76	0	0	5	3	2	0	
	宇都宮北	3	78.00	74.40	49	49	0	1	1	1	0	0	
	宇都宮90	4	92.45	88.15	42	44	0	0	2	0	2	3	
	宇都宮陽北	3	79.69	79.05	34	35	0	0	1	0	1	3	
第3グループB	宇都宮東	3	88.51	90.03	116	120	1	1	5	1	4	0	
	宇都宮南	3	80.73	83.42	51	50	0	0	1	2	-1	1	
	宇都宮陽東	2	85.60	84.83	47	47	0	0	0	0	0	4	
	宇都宮陽南	4	85.53	83.08	22	22	0	0	0	0	0	5	
宇都宮さつき	3	76.39	73.98	23	24	0	0	1	0	1	2		
第4グループ	真岡	4	91.33	92.07	52	52	0	1	2	2	0	0	
	益子	3	98.00	96.65	29	35	0	0	6	0	6	3	
	真岡西	4	89.14	91.82	38	37	0	1	0	1	-1	4	
	しもつけ	4	95.15	91.61	33	32	0	0	0	1	-1	7	
第5グループ	小山	4	95.00	89.47	30	30	0	0	1	1	0	0	
	小山南	4	96.20	94.32	20	20	0	0	0	0	0	4	
	小山東	3	91.00	88.60	26	26	0	0	0	0	0	0	
	小山北	3	86.60	83.53	20	20	0	0	0	0	0	0	
	小山中央	3	70.00	74.17	29	29	0	0	0	0	0	2	
	第6グループ	栃木	3	80.10	75.67	43	45	0	0	3	1	2	2
		栃木西	3	80.34	85.33	24	25	0	0	1	0	1	1
		壬生	3	84.47	84.29	20	20	0	0	2	2	0	2
栃木南	4	80.17	86.23	35	36	0	0	1	0	1	8		
第7グループ	日光	4	79.66	79.68	21	24	0	0	3	0	3	6	
	鹿沼	4	85.00	80.45	57	57	0	1	1	1	0	1	
	今市	3	50.40	49.80	41	41	0	0	0	0	0	0	
	鹿沼東	3	84.07	85.44	40	39	0	0	0	1	-1	4	
	鹿沼あわの	3	85.60	85.92	7	7	0	0	0	0	0	1	
第8グループ	鹿沼中央	4	91.25	84.38	20	20	0	0	0	0	0	1	
	今市きぬ	2	100.00	97.08	28	27	0	0	0	1	-1	0	
第9グループ	足利	3	59.75	64.95	33	33	0	0	0	0	0	0	
	足利東	4	72.21	75.08	50	53	0	1	4	1	3	7	
	足利西	3	100.00	95.32	11	11	0	0	0	0	0	0	
	足利わたらせ	4	87.84	91.22	31	30	0	1	0	1	-1	0	
51RC	佐野	4	81.35	82.21	64	64	0	1	1	1	0	0	
	葛生	4	90.30	93.18	35	36	0	0	1	0	1	0	
	田沼	4	93.30	91.59	41	41	0	0	0	0	0	0	
	佐野東	4	86.36	84.26	22	22	0	0	1	1	0	1	
	岩舟	4	89.30	94.12	8	8	0	0	0	0	0	0	
	51RC		84.08	83.80	1910	1740	1	12	58	28	30	88	

地区内主要行事

- | | | |
|-----------|-----------------------------|----------------|
| 2月 5日(日) | 第3回諮問委員会・帰朝報告会 | 宇都宮グランドホテル |
| // 5日(日) | 第2回地区運営委員会 | 宇都宮グランドホテル |
| // 11日(土) | 財団補助金管理セミナー並びに研究会 | 宇都宮グランドホテル |
| // 12日(日) | 米山修了生終了式・歓送会 | ホテルニューイタヤ |
| // 12日(日) | 第1グループIM | 那須りんどう湖ロイヤルホテル |
| // 18日(土) | 2017-18 地区チーム研修セミナー | 宇都宮グランドホテル |
| // 19日(日) | 第5グループIM | |
| // 22日(水) | 第3ABグループIM | ホテルニューイタヤ |
| // 25日(土) | 第9グループIM | ホテルマリアージュ仙水 |
| // 26日(日) | 第6グループIM | 壬生中央公民館 |
| 3月 12日(日) | 2017-18会長エレクト研修セミナー PETS | ホテルニューイタヤ |
| // 18日(土) | 社会奉仕セミナー | 宇都宮グランドホテル |
| // 25日(土) | 第8グループIM | ニューミヤコホテル本館 |
| // 26日(日) | インターアクトクラブ海外研修 | |
| // 29日(水) | | |
| 4月 2日(日) | 2017-18地区研修・協議会 | 作新学院大学 |
| // 8日(土) | 鹿沼東ロータリークラブ50周年記念式典 | ニューサンピア栃木 |
| // 9日(日) | 第4グループIM | |
| // 16日(日) | 米山新奨学生・カウンセラー対象オリエンテーション | ホテルニューイタヤ |
| 5月 13日(土) | 宇都宮西ロータリークラブ55周年記念式典 | 宇都宮グランドホテル |
| // 14日(日) | クラブセントラル講習会 | 宇都宮グランドホテル |
| // 14日(日) | 矢板ロータリークラブ50周年記念式典 | |
| 6月 18日(日) | 米山2017年度第1回地区委員会 米山奨学生卓話研修会 | ホテルニューイタヤ |



文庫通信

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

352号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

ロータリー情報

◎父 北島巨とロータリー	北島メリー・エミ	1963	3P
◎大夢翁 土屋元作	日出R. C. 編	1996	199P
◎井坂孝の足跡	鈴木清次編著	2009	221P
◎村田省蔵の思い出	伊藤武雄	1963	3P
◎父 朝吹常吉を憶う	朝吹英一	1963	4P
◎父 市左衛門を憶う	森村義行	1963	4P
◎真のロータリアン平沼亮三	上野 健	1963	4P
◎父 岡崎忠雄の面影	岡崎 忠	1963	4P
◎星野行則翁の思い出	磯野 巖	1963	4P
◎宮脇富バスターガバナーを偲んで	東ヶ崎潔 他	1963	13P

[上記申込先：ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011
東京都港区芝公園2-6-15
黒龍芝公園ビル3F
TEL 03-3433-6456
FAX 03-3459-7506
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館=午前10時～午後5時
休館=土・日・祝祭日

ロータリーの友 2月号 地区情報及び読みどころ

2月は平和と紛争予防/紛争解決月間です。

2月23日はロータリー創立記念日です。

P3 RI会長メッセージ

世界はますますロータリーを必要としています。RI

P16 End Polio Now

栃木西RC

P34 視点 ガバナーのページ

第2550地区 栃木秀磨

P47 ロータリー・アット・ワーク

地区大会で米山奨学生の研究発表会を開催

西那須野RC 鈴木明裕

P63 友愛の広場

招待卓話・ロータリアン卓話・会員卓話

足利東RC 石井道康

今月号の論語

子曰わく、^{すなわ} ^{すなわ} 學びて思わざれば、^{すなわ} 則ち罔く、^{あやう} 思いて學ばざれば、^{すなわ} 則ち殆し。

(通釈)孔子が言った。視たり、聴いたりして他から学んだことを、自分なりに思考しなかつたら、道理にくらいものになつてしまふ。逆に、他から学ぶことをせず、ただ自分だけで思考するならば、独善におちいる危険性がある。
(論語抄より抜粋)

事務所移転のお知らせ

足利わたらせRC 2017.1.19～

新事務所 〒326-0043 足利市助戸仲町804 コアパレス102号 TEL0284-43-8660 (FAX変更なし)

ガバナー月信への掲載記事を募集

ガバナー月信に掲載して頂けるクラブがありましたら原稿及び写真などをガバナー事務所まで送付してください。



国際ロータリー第2550地区 ガバナー事務所

〒320-0826 宇都宮市西原町142

宇都宮グランドホテル内

TEL028-651-2550 FAX028-651-2551

E-mail m2550@agate.plala.or.jp URL:www.rid2550.com/